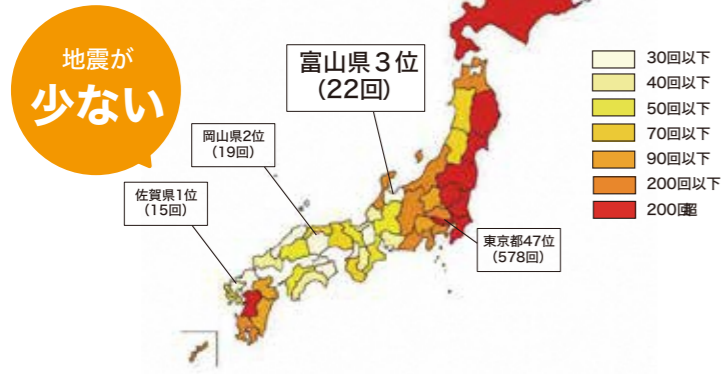
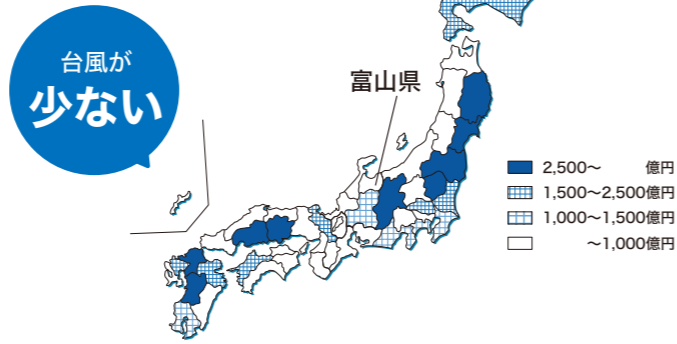


地震や台風が少なく、リスク分散に!

■ 震度4以上の地震の発生回数 (累計)
算出期間 (1923年~2024年9月末まで)
出展: 気象庁地震データベースより算出



■ 過去10年間 (2012~2021)
都道府県別水害被害累積額分布図 (2017年価格)
国土交通省: 水害統計



住みやすさは全国の都道府県でトップクラス! (♡) 47都道府県幸福度ランキング 全国 3位 (2024)

- 持ち家率 全国 2位 (2020)
- 火災発生件数 (低さ) (人口1万人あたり) 全国 1位 (2021)
- 救急自動車による現場到着所要時 (短さ) 全国 5位 (2021)
- 県民所得 (1人あたり) 全国 5位 (2020)
- 重要犯罪発生件数 (低さ) (人口1万人あたり) 全国 4位 (2020)
- 認定看護師数 (人口10万人あたり) 全国 1位 (2023)

「田舎暮らしの本」(宝島社) 第13回 2025年版「住みたい田舎ベストランキング」南砺市が北陸エリアの総合部門 2位にランクイン 👑

南砺市内には、中面でご紹介している用地以外にも、企業様のビジネス展開に向けた適地があります。

- ▶ オーダーメイド造成・拡張可能!
- ▶ 洪水で浸水する心配なし!
- ▶ インターチェンジ至近!

福光インターチェンジ西産業用地

現況: 田 用途指定: なし 建ぺい率/容積率: 60%/200% 水利: 地下水・南砺市上水道

福光インターチェンジ東産業用地

水利: 地下水・南砺市上水道

宿泊業限定

道の駅福光

- ・ JR 城端線『福光駅』『福野駅』『城端駅』周辺
- ・ 道の駅福光

ホテル関係の事業者様ぜひご検討ください。

ご相談・お問い合わせ先

南砺市 ブランド戦略部 PLAY EARTH PARK推進室
TEL: 0763-23-2039 FAX: 0763-52-6349
E-MAIL: kigyoyuti@city.nanto.lg.jp
〒939-1692 富山県南砺市荒木1550番地
URL: <https://www.city.nanto.toyama.jp/>

南砺市のコトなら (11月下旬リニューアル予定)

2025.10

富山県南砺市

なんと

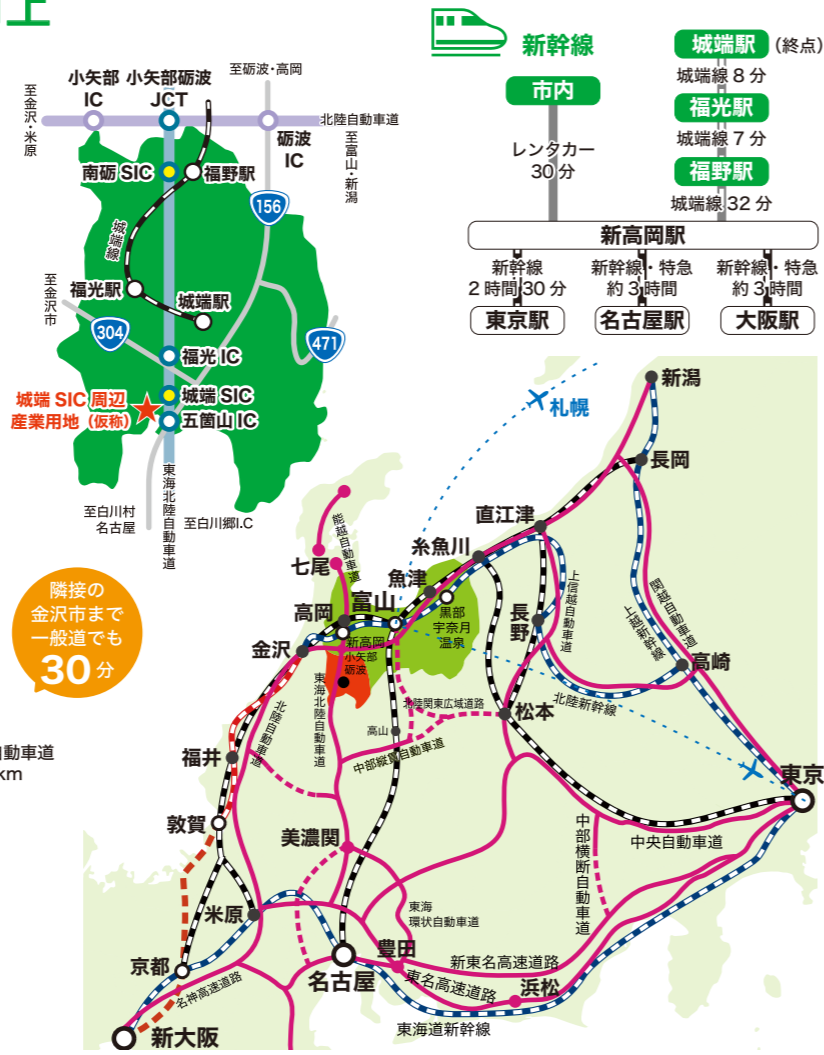
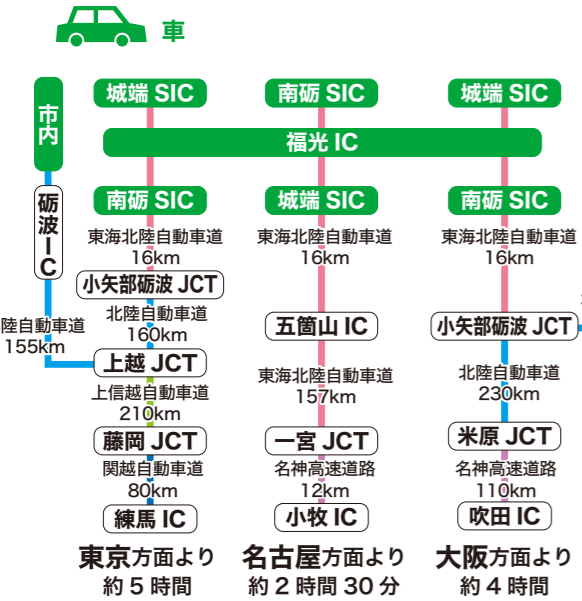
企業立地のご案内



なんとし 南砺市

北陸新幹線開通、市内4つ目の高速道路IC開設 東西南北へさらにアクセスが向上

南砺市は日本列島のほぼ中心に位置し、四季折々の豊かな自然に恵まれ、古き良き日本の原風景と伝統文化が今に色濃く残るまちです。東京・大阪・名古屋の三大都市圏からほぼ同じ距離にあり、国内外の各方面へ複数のルートを選べる「交通の要所」になっているため、万が一の災害でもアクセスルートがすべて寸断されることなく、被災地を避けた緊急輸送ルートが確保できます。



「城端スマートインターチェンジ周辺産業用地(仮称)」

PLAY EARTH PARK 近隣で1.1haの用地の開発を進めています



南砺市では、PLAY EARTH PARKの整備に合わせ、近隣エリアの約1.1haにおいて新規産業用地として「城端スマートインターチェンジ(SIC)周辺産業用地(仮称)」の開発を進めています。その他、既存産業用地として約0.23haが隣接しています。PLAY EARTH PARKとともに発展するエリアを目指し、観光関連産業(宿泊業、飲食店、小売業ほか)の誘致を進めていきます。

自然体験型の複合施設 「PLAY EARTH PARK (プレイアースパーク)」 ~2027年初夏のオープンに向けて始動~



2027年初夏、桜ヶ池の北側、約40haという広大な敷地を拠点に「Play Earth Park Naturing Forest (プレイアースパーク ネイチャーリング フォレスト)」の開業が予定されています。

株式会社ゴールドウィンが、富山県・南砺市と連携して進めている事業です。

敷地内は、「パーク」「フォレスト」「ガーデン」の3つのエリアに分けられます。

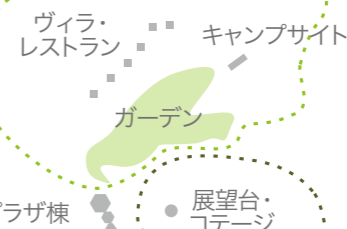
<ガーデンエリア>

「七十二候」の考えに基づき、季節を分け、季節の移り変わりを感じとります。多年草を中心にガーデンを設計し、自然の変化を細かく体験できるエリアとなり、隣接地には食事やサウナが楽しめる宿泊施設のヴィラやキャンプサイトなども整備されます。そのほか、カヌー体験ができるアクティビティセンターや「食」をテーマにした施設などが設けられます。

<パークエリア>

子どもたちが好奇心のままに直感的に走り出したいようなランドスケープをつくり、遊具のような建築物を設け、地形を活かした遊びを自由につくるエリアとなります。

Garden Area



<フォレストエリア>

森にそびえる展望台に登り、鳥や草花など自然を観察し、自然の不思議と出会うことで、子どもたちの探求心を深めることができます。

Park Area



PLAY EARTH PARK
詳しくはこちら



南砺市エコビレッジ構想

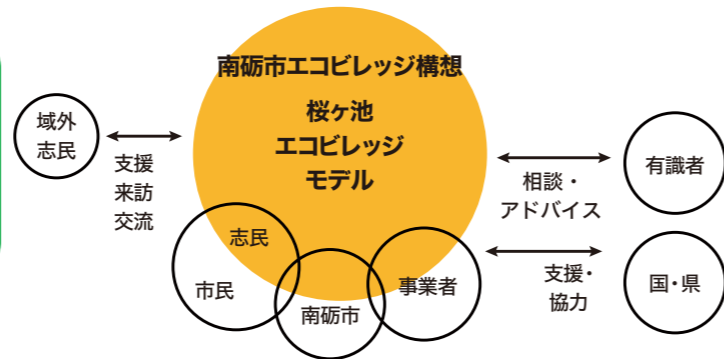
南砺市では2013年3月、「南砺市エコビレッジ構想」を策定しました。環境やエネルギー、農業や林業など、様々な事柄が連携・連動していきながら人づくりを進め、地域内での資源の循環と地域の自立を目指す取り組みの輪を広げ、次代を担う子供たちが安心して、そして地域に誇りを持ちながら暮らし続けていくことを目指すものです。

まずは、取り組みのモデルとして「桜ヶ池エコビレッジモデル」を創出し、市内各地へとそれぞれの地域特性に応じたエコビレッジの展開を図ります。

桜ヶ池エコビレッジモデルの展開

- ①コンパクトなエリアで再生可能エネルギーを活用
- ②高い集客ポテンシャルを踏まえた機能集積
- ③魅力的な景観と重要な立地条件の存在
- ④多様な担い手によるさらなる協働関係の構築

南砺市エコビレッジ構想の、桜ヶ池エコビレッジモデルのコンセプトにもとづき、PLAY EARTH PARKが開業に向けて動き出しています。



桜ヶ池

砺波平野を一望する高台にある桜ヶ池は周囲約3kmの人工湖で、アウトドアや花見の名所として人気を集めるエリア。PLAY EARTH PARKの整備に伴い、施設のリニューアルが進められます。また、周辺にはコンテンツ産業の拠点クリエイタープラザが立地し、アニメ関連の新たな聖地としても注目されています。

